

プロの占い師に直撃取材! パースで占うあなたの運勢

タロット占い

人気と知名度抜群のタロット占い。どこか謎につつまれた占いは、実際どのようなもので、どのように行われるのでしょうか?!



タロット占い師
TAROT READER

カリッサ・チア

Karissa Chia
パースに2店舗ある、「Sun Moon & Star Spiritual Centre」のタロット占い師。

タロットは、大アルカナと小アルカナと呼ばれる78枚のカードを使った占いです。カードのタイプによって違いはありますが、それぞれのカードには意味があります。また、占いの方法も占い師によって異なります。私は、最初にお客様に占ってほしいことを考えながらカードを切ってもらいます。するとエネルギーがタロットに移るので、私はそのカードを開きながら、それぞれのカードの意味やカード同士の関連を見て、1つのストーリーを導きだすように説明をします。そして、もし質問があれば、新しいカードをさらに開くなどして、悩みや問題の解決策などを探ります。人の将来は毎日をどのように生きるかで形作られるので、未来について絶対にあたるという保証はできませんが、占いの結果をゆっくり消化してもらい、私の占いで少しでもお客様の負担が軽くなればと思っています。

Q: タロットはどこで生まれたのですか?

A: 様々な説がありますが、私はイタリア近辺で生まれたという説を信じています。

Q: タロット占いは科学的ですか?

A: タロット占いは、科学と直感の両方を使います。カードの意味は科学的ですし、それに含まれたエネルギーを読み取るのは直感だからです。意味を知らなければ、直感を働かせることはできませんからね。

Q: タロットカードはトランプと何か関係がありますか?

A: タロットカードは、一般的にトランプから生まれたと言われていますが、残念ながら実際関係はまだ謎が多いのです。

Q: タロットにはいくつ種類があるの?

A: 現在、最も代表的なものは「マルセイユ版」と「ウェイト版」です。そのほかにもいくつか種類がありますが、この2つが主流ですね。※P14 参照

目を閉じ、占いに神経を集中するカリッサさん。



カリッサさんのタロット占いを次のページで大紹介!

タロット豆知識① ~ 大アルカナと小アルカナ ~

大アルカナとは全78枚のタロットカードのうち22枚を指し、それぞれ個性的なカードで全く異なる意味を持つ。一般的には、魔術師や女教皇、正義、吊られた男、死神、塔などがある。大アルカナはそれだけを使って占いができるほど、タロット占いには重要である。一方で小アルカナは残りの56枚を指し、トランプでいうハートやスペードのような4つのグループに分かれている。それぞれのグループに異なるテーマがあり、各グループの14枚は、同じテーマ内で違う意味を持っている。小アルカナを使うことで、大アルカナだけでは分からないような詳細まで占うことができる。また、タロットカードには様々な種類があるため、タロットの美しさに魅了されたタロット・コレクターが世界中に多くいる。



カリッサさん愛用の、東洋をモチーフにしたタロットカード・セット。